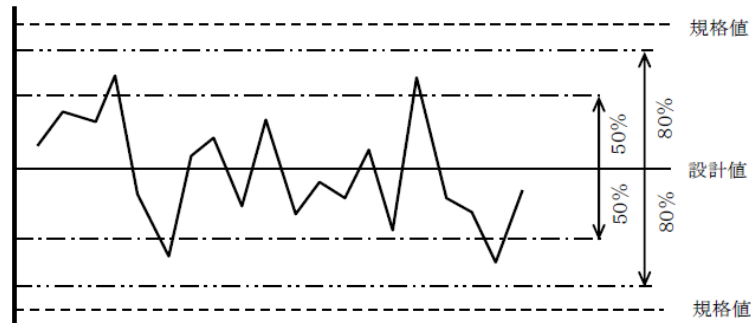


[管理図の場合]

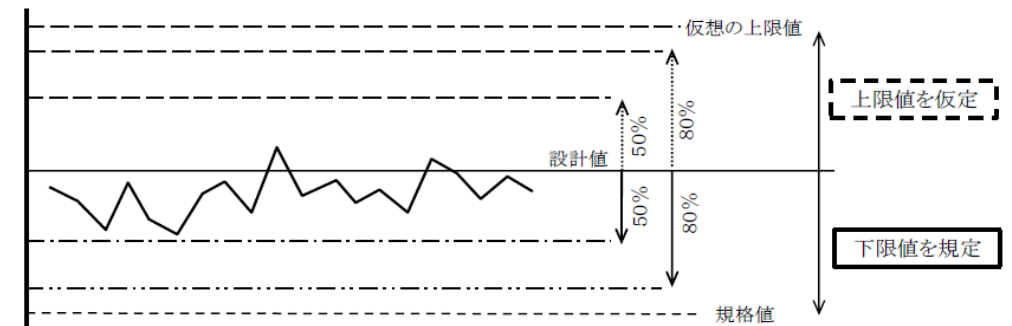
(上・下限値がある場合)

①ばらつきが概ね50%以下と判断できる例



注1) 概ねとは、打点数の8割以上とする。
但し、上下限を大きく外れる場合はこの限りでない。

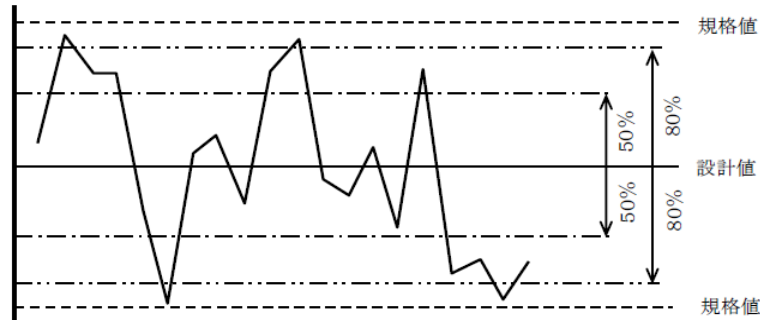
(上下限値のみの場合)



注2) 上(下)限値のない場合のばらつきの考え方は、設計値を基準として下(上)限値を反転した仮想の上(下)限値を設定し、ばらつきの%を考慮する。

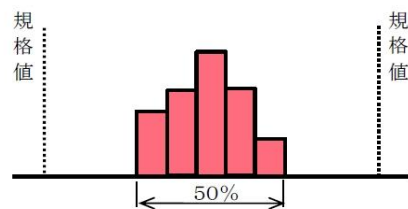
注3) 規格値が設計値以上となる場合又は上(下)限値を仮定することが困難な場合は、ばらつきの判断から除外する。

②ばらつきが概ね80%以下と判断できる例

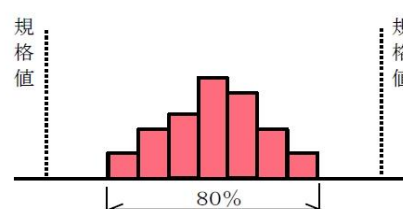


[度数表またはヒストグラムの場合]

ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい

